

広報



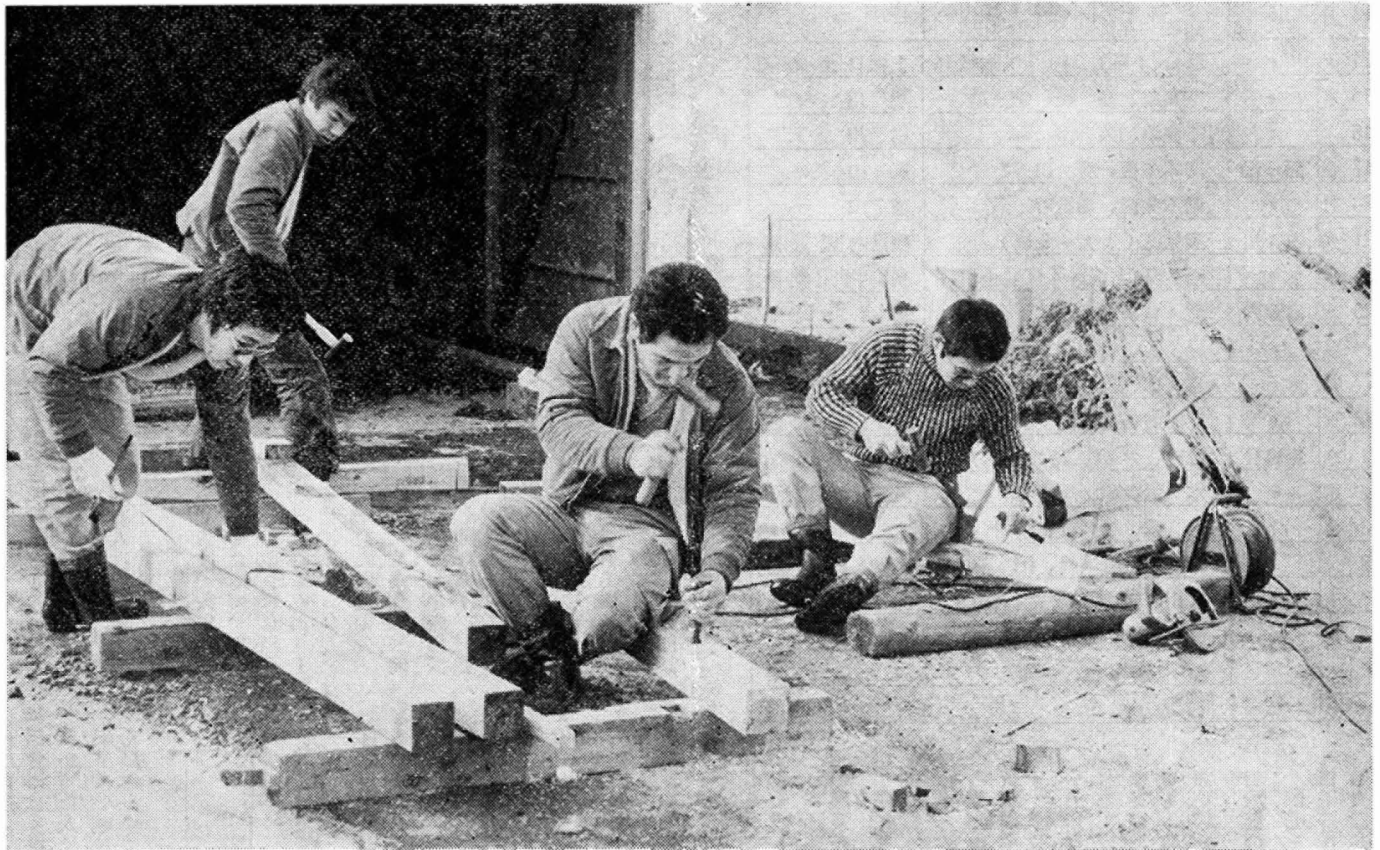
ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番  
印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円  
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

五城目都市計画用途地域指定に伴う現地調査立入  
都市計画法第六条の規定にもとづき、五城目都市計画区域についての基礎調査を行うため、左記により町の係員が区域内の各戸(本町の中心部)に現地調査にお伺いし、または立入りすることになりましたので、よろしくご協力の程お願い申し上げます。

一、期 日  
一月十七日～三月三十一日

二、調査員  
五城目町役場企画部整備課 職員



( 広報紙中にある写真を欲しい方には )  
おあげします

## 奉仕活動3年目

1月13日、馬川地区大工組合(組合長鳥井友司会員25人)では、老人ホーム森山荘の倉庫増築、居室、便所の修繕のため17人の組合員が出て無料奉仕した。この組合の奉仕事業は3年前から始まっており、これまでは、馬川公民館を主体に奉仕してきた。

鳥井組合長は「この組合の会員は平均年齢が高く、老令化の一途をたどっていたが、運営面でいろいろ検討を加えた結果、スポーツを取り入れようということになった。」

これがきっかけとなり、若者も逐次増えて、今では野球チームを編成して対外試合ができるほどになった。野球が取りもつ縁で山本郡琴丘町出身の青年も会員になっている。

## 職人かたぎを温め合う

加えて、同じ職人ということで左官屋さん、板金屋さんも入会してくれ、職人かたぎを温め合うことのできることは、意気を感じているし、非常に心強く思っている。

## 馬川地区の職人さん 老人ホームに無料奉仕

組合としては、会員相互の親睦を深め合いながら、後継者の育成に努め、このような奉仕活動を組合事業の中心に据えて、社会のため少しでも役立っていきたい。」と語ってくれた。

## こんなにありがたいことはない

森山荘の児玉院長は「こんなにありがたいことはない。さすがベテラン連のそろい踏みとあってまたたく間に仕上げていく様に、ただおどろいている。冬期間いろいろな道具を保管する場所がなくて困っていたが、これでひと安心」と感謝の言葉を述べていた。

## 明るい町づくりのいしずえに

住民サイドの善意にだけすがっていくことの良し悪しは別として、人のために一生懸命働く人の姿は、美しくすがすがしいものである。このような奉仕活動が、町の人々の心のぎざなをますます固く結びつけ、明るい町づくりのいしずえとなってくれることを信じてい。

馬川地区大工組合の皆さん本当にありがとうございました。

この分会は、十一名の保護司で構成されており、不幸にして罪を犯した青少年、交通違反などで保護観察に付されたものなどについて、それぞれ更生するためのお手伝いをしている。

なお、保護司の活動を支えているものに、更生保護婦人会がある。今のところ二十名の会員で組織されているが、その活動は、保護司の相談相手をはじめ、各施設訪問、社明運動をすすめる手助けなど、文字どおり内助の功を発揮しており、非常に大きな役割を担っている。ほとんど奉仕活動に支えられているこの会の運営は、その類似団体と同じく、資金面では最低の立場に立たされている。

特に婦人会は、年会費五百円の供出資金に頼っているが、一人でも立派な青少年を育て上げたいとする精神で頑張ってくれるだけに頭の下る思いである。

年明けに、明日の町を担う青年たちが、健やかに育ってくれることを祈念したい。

健やかな成長を願う

湖東地区保護司会  
五城目分会長 田中 与四郎



## 昭和53年度 住民税申告日程表

| 月 日  | 地区名 | 町内部落名             | 申告会場    |
|------|-----|-------------------|---------|
| 2.6月 | 五城目 | 広ヶ野、希望ヶ丘、田町       | 役場第三会議室 |
| 7火   | 〃   | 小池町、今町、御蔵町、新町     | 〃       |
| 8水   | 〃   | 一番町、古川町           | 〃       |
| 9木   | 〃   | 紀久栄町、新畑町          | 〃       |
| 10金  | 〃   | 長町、仲町、米沢町、築地町、矢場崎 | 〃       |
| 13月  | 〃   | 畑町、昭辰町、雀館、中川原館町   | 〃       |
| 14火  | 〃   | 樋口、上樋口(上、下)、岩城町   | 上樋口公民館  |
| 15水  | 〃   | 上高崎、高崎、館越         | 馬川 〃    |
| 16木  | 〃   | 下高崎、久保            | 馬川 〃    |
| 17金  | 面 湯 | 岡本1区、野田           | 森山 〃    |
| 20月  | 〃   | 岡本2区、浦横町          | 森山 〃    |
| 21火  | 内 川 | 浅見内(1区～6区)        | 浅見内児童館  |
| 22水  | 〃   | 湯ノ又(1区～4区)、小川口    | 農協内川支所  |
| 23木  | 富津内 | 北々口、高千、落合         | 落合公民館   |
| 24金  | 〃   | 脇乙、台御蔵下、八田台       | 御蔵下公民館  |
| 27月  | 〃   | 富田、黒土、小倉          | 農協富津内支所 |
| 28火  | 〃   | 下山内、上山内           | 下山内公民館  |
| 3.1水 | 馬場目 | 合地、杉沢、恋地、坊井地      | 杉沢公民館   |
| 2木   | 〃   | 水沢、平ノ下、中村         | 農協馬場目支所 |
| 3金   | 〃   | 寺庭、小野台、蓬内台        | 〃       |
| 6月   | 〃   | 帝釈寺、町村、門前         | 町村公民館   |
| 7火   | 大 川 | 大川1区、大川2区、大川4区    | 大川出張所   |
| 8水   | 〃   | 大川3区、下樋口          | 〃       |
| 9木   | 〃   | 石崎、西野             | 西野公民館   |
| 10金  | 〃   | 谷地中               | 谷地中公民館  |

## 住民税の申告相談のお知らせ

申告期間—昭和53年2月6日～3月10日

(地区別日程表により実施)

- ▽申告しなければならない人
  - ・五十二年中に収入のあった人
  - ・給与支払報告書を提出した人でも、それ以外に所得のあった人
  - ・国民健康保険に加入している人(所得の有無にかかわらず相談してください)
- ▽申告しなくてもよい人
  - ・給与所得だけで給与支払報告書が町に提出されている人
  - ・生活保護法による保護を受けている人
- ▽申告相談に持参するもの
  - ・収入支出を記入した帳簿
  - ・生命保険料、損害保険料、社会保険



- ・(国保、国民年金等)料の領収書または証明書
  - ・医療費の領収書または証明書
  - ・雇用されている人は雇主の給与支払証明書
  - ・農業所得者の場合は、大農具の所有状況を記入したもの、災害減算証明書、土地改良区負担金領収書、水利組合費領収書
- ※受付時間  
午前九時三十分～午後三時  
※白色確定申告相談も同時受付します  
※住民税申告書は当日会場で交付します。ただし自主申告される方は役場税務課に申し出てくだされば交付いたします。

## マイホームの建設資金の融資

※申告期限は三月十五日です。都合により指定日に申告できなかった人は三月十一日～十三日まで役場第三会議室においてください。

自分の持ち家を建てようとする方へ、長期で低利の建設資金を融資している。

いま募集しているのは、抽選なしで融資する個人住宅建設資金(六・五%)で締切は一月三十一日までとなっている。

その主な融資条件を紹介するとつぎのとおりである。

①申し込みできる方  
自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができていないこと。

②融資を受けられる住宅  
住宅部分が二〇平方メートルをこえ一五〇平方メートルをこえ一五〇平方メートル以上の老人、心身障害者、六人以上の多数家族が同居するために、一〇〇平方メートルをこえ一五〇平方メートル以上の住宅を建設される方は、融資対象にならないので五・五%のマイホーム建設資金を利用ください。

③融資の限度額  
住宅を建設される地域、住宅の構造、面積によって融資額が異なるが、木造の場合は最高三二〇万円である。

④返済期間  
木造、不燃構造……十八年以内  
簡易、耐火構造……二五年以内  
耐火構造……三五年以内  
耐火構造……三五年以内



⑤利率 ……年六・五%

⑥返済額  
木造の場合、一〇〇万円につき  
毎月元金と利息の  
合計で七千八百五円

くわしくは町内の住宅金融公庫取扱各金融機関まで。

還付を受けるための  
申告はお早めに

昭和五十二年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までです。

しかし、還付を受けるための確定申告は、一月から受付けていますから、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎにな

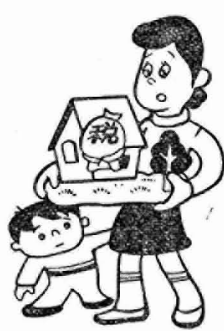
確定申告すれば税金が戻る人。サラリーマンで、雑損控除、医療控除、住定取得控除(初年度)などを受けることのできる人。2年の中途で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。

③特定の寄付金を支出して、寄付金控除が受けられる人。

④原稿料や利子、配当などの収入があつて、それらを含めた全体の所得があまり多くない人。

⑤予定納税をしていたが、転業や廃業などのため所得が前年より大幅に減った人などです。

確定申告書に添付しなければならぬ書類や書き方など、最寄りの税務署の税務相談室へお気軽におたずねください。



贈与税の申告を早めに

昭和五十二年分の「贈与税」申告と納税は二月一日から、「所得税」の確定申告と納税は二月十六日から各々受付が始まる。

どちらも申告期限間近になると税務署窓口は大変混むので早めに申告していただきたい。

申告書を書くときは「申告書の書き方」や「所得税の確定申告の手引」を参考にしたい。

不明な点は説明会や税務相談室または税務署へおたずね願いたい。





△五一中創立三十周年記念▽

弁論大会から

## 家族を通して見たわが町

五城目第一中学校 三年 D組 小玉正範

父の生きがいは

仕事だというが

家の家族構成は両親と兄と自分の四人です。

父の生きがいは、仕事をしてることだと言います。非常にいいことだとは思いますが、時々スポーツを楽しみながら、健康の維持や、グループの人々と連帯感を深め合うなど、別の角度から生きる喜びを感じてほしいと思っています。

その点、この町に広域体育館が



小玉正範

できたことは、たいへんよかったと思っていますが、もっと各種の団体、個人に解放して、誰もがいつでもスポーツ、レクリエーションが出来るようにすることが、望ましい姿だと思っています。

近い将来日本の労働時間も短縮されると思いますが、その余裕時間をスポーツなどにまわし、明るく健康な生活のかたとしていきたいものです。

工場地域をもうけてほしい

母は製材工場で働いています。昼休み時間が短かいそうで、少し前に胃を悪くしたこともあり、ますます余裕をもたせた職場にして

ほしいと思っています。

また、工場の騒音はわたくしたちの生活の中に、いろいろな影を落としています。その工場が住居地区のまん中にあるというのはおかしいと思います。これからの開発計画には「工場と住居地区の分離」も加えて、住居は住居地区に工場はある一カ所に集めて、工場が人家におよぼす害を、少しでも少なくする努力をしてもらいたいものです。

しかし、いくら環境を整備しても生活を成り立たせる職業がなければ、出かせぎや町から出ていく人は後をたないだろうし、ほんとうの意味で住みよい町にはならないと思います。

昔からの仕事を続けるだけでなく、この土地に合った産業をもっと開発し、改革していくことが必要だと思っています。それが、この町を発展させるための第一条件では

ないでしょうか。

増やして欲しい仕事場

兄は県内に職を求める努力をしましたがだめで、今県外の埼玉県に就職しています。埼玉は重化学工場を中心に発展しています。人口も年々激増しているそうです。わが町も埼玉のようにならなくとも、公害発生防止設備の整った工場をよび、前に述べた工業地区に建てることだと思います。いつまでも製材工場だけでは、限度があります。仕事場が増えることは人口の増に結びつくと思うからです。

町に恩をかえしたい

ぼくは、この町で育ち大人になります。その時は、自分を育ててくれたこの町に恩をかえす時です。一人一人が町の未来を考えて、大

### △詩▽

学ちゃん

八田 伊藤トモ子



一番早起きは だあれ  
学ちゃんかな

寒いって フトンに入って行かないで  
お母さん「おはよう」って  
飛び出してちょうだい

一番 早くごはんを食べるのはだあれ  
学ちゃんかな

野菜が大好きで  
みそ汁だらけの学ちゃん  
早く早く白い歯になあれ

赤いリンゴが食べられるようになあれ  
一番早く「いってまいります」というのだあれ  
学ちゃんかな

スクールバスが やってくる  
外の空気を胸一杯に吸って  
元気に飛び回ってちょうだい

## (長)(成)(の)(子)

人になった時、その考えの実行に努力したとしたら、きっと未来は住みよい生活のできる町になるだろうと思います。  
一人一人の心がけが、町をよくするために大切なのです。

### 農業者年金保険料の納付

#### 便利で有利な前納制度で

農業者年金基金が発足してから六年八カ月、農業者年金制度は、四十九年、五十年と二回にわたる法律の改正によって、制度内容の改善、充実がはかられている。

本町の加入状況は七六・三％で、県平均よりやや上回っており、年金に対する農家の考え方も以前とは大分違った様相を見せはじめています。また経営移譲年金の給付も五十一一年四月に始まっており、この町の場合その対象者が二十五名となっている。

以上がこの町の農業者年金の加入と給付状況のアウトラインであるが、次に保険料の納付の有利な方法について述べてみたい。

前納制度はこんな便利  
経営を自分の後継者に譲った人が六〇歳以後もらえる経営移譲年金や、経営移譲しなかった人にも六十五歳以後もらえる農業者老令年金などは、保険料をきめられた年数以上おさめていることが、必要な条件の一つである。

「うっかりおさめ忘れていた」ため、老後の生活安定の保障となる年金が受けられなくなる場合もあるので、特に注意してください。

前納制度を活用すれば、年四回に分けて納める手間がはぶけ「納め忘れ」の防止にもつながる。

前納保険料は九八〇円安い

五十三年度の保険料については通常保険料が月額二、八七〇円に特定保険料二、〇五〇円にそれぞれ改定される。したがって

通常保険料一年分

三万四千四百四十円

・前納すると三万三千四百六十円

で九百八十円安くなる。

・特定保険料の場合、二万四千六百円になるところ、七百万円安くなる。二万三千九百円となっている。

この前納制度は、昭和五十一年分から始まり、昨年まで四十四万人の人が活用している。

## 交通災害共済に加入しましょう

## 県民相互の助け合いで救済

加入受付 二月一日～三月末日

交通事故防止については、県、市、町、村、あるいは、それぞれの機関で多くの経費をかけて、交通安全施設の整備を急いでいますが、自動車の増加、スピード化により、毎日のようにいたまじいニュースが私たちの日常生活に暗いかげを投げかけております。

このような事故により、主人を失った家庭の悲劇や、一生不具の身になって苦しむ人、被害者も加害者もともに死を選ぶ人など社会を暗くすることがあちこちで起っています。

そこで、県内七市六十町村が、お互いの助け合いによって交通事故の被害者を救済し、明るい生活を守ろうという制度ができております。それがこの「交通災害共済組合」制度です。

・掛金  
一人年三百円(年度中いつ加入しても三百円です)

・共済期日  
毎年四月一日から翌年三月三十一日まで

森山地区室内運動会

家族で参加 寒さをアタック

五城目町公民館森山分館では、一月二十九日午前十時から、広域体育館で、森山地区住民を対象に室内運動会を行う。

これは、冬期間ともすれば家の中に引きこもりがちとなり、運動

一日までの一年間です。  
ただし、途中加入の人は加入の翌日からです。

・災害共済金は

①死 亡

百万円

②自賠法施行令別表の等級区分の第一級各号の障害

八十万円

・交通遺児等奨学金制度創設

あてはまる交通遺児

加入者が死亡または、自賠法施行令別表の等級区分の第一級各号と生計を同じくしている「保育所幼稚園、小学校、中学校および高等学校」の遺児などで、十八歳に達した日の属する学年の終りまで支給されます。

交通遺児等奨学金制度創設

遺児一人につき、月額四千円です。その他、他くわしいことは役場住民課でおたずねください。

交通遺児等奨学金制度創設

秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

あなたシートベルトをしめて安全運転よ



## 交通事故賠償請求の

加害者まかせは不利です

・交通事故で被害をうけた人は、損害賠償を請求する権利があります。

・人身の被害であれば加害者の了解の有無にかかわらず、被害者から自賠責保険に支払いを請求することができます。

・保険の請求は、加害者にまかせると被害者から賠償額として請求したほうが有利です。

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

富田部落は富津内川の河岸段丘に発達した戸数一〇七戸の集落である。旧富津内村時代は、村の中心地に接し、診療所、農協、郵便局など当時のおもかげを残す建物がいまでもある。この地には新しく町の一地区として富津内地区コミュニティセンターがあり、国道二八五号線をはさんで上、下山内、八田、黒土小倉部落など地域住民のいこいの場に脱皮しつつある。

## コミュニティの中心部落富田

## 町内部落探訪記シリーズ ⑧



阿部 昭さん

年目になり、町に対する考え方をつぎのように述べている。「この地区は昔から山師の多いところで部落民の気持を一本化するのに大へんであった。」

いまも生活意識の近代化に伴い、考え方というものが住民の要望もかなり複雑、多様化しているが、町が卒

先して生活環境の整備拡充をしていくため多くの住民から喜ばれている。とくに部落の運営面で考えの隔たりはない」という。

町では、この地区が文字通り富津内地区コミュニティの一大大中心地域に定め、農村総合整備モデル事業で道路や橋、下水溝など生活環境を整備していく方針です。すでに着手している。

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏

・秋田県生活センターでは、次の日程で交通事故無料相談所を、本町に開設するので、加害者、被害者ともにその処理でお悩みをもっている方は、気軽にお願いください。

・一月二十日 午前十時～午後二時まで

・場所 役場第三会議室

・相談員 秋田県生活センター 大友 忠男氏



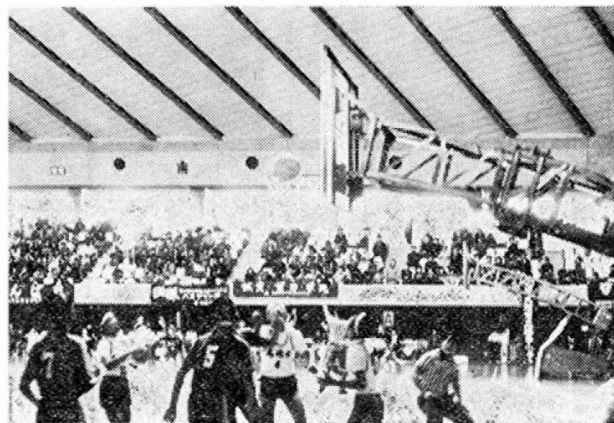
全県ミニバスケット

初陣の馬小決勝進出ならず

第六回全県ミニバスケットボー  
ル教室交歓大会が、一月八日、九  
日の両日にわたり、県立体育館で  
行われ、男鹿南秋代表の馬場目小  
チームをはじめ、県内各地区代表  
三十二チームが参加して熱戦がく  
り広げられた。その結果、男子は  
秋大付属小、女子は保戸野小がそ  
れぞれ優勝した。

初出場の馬小チームは、一、二  
回戦を危なく勝ち進み、九日  
の準決勝に進出し沼館小チームと  
対戦した。試合は、前半一点をあ  
らそうしソーゲームとなった。身  
長に上まわる馬小チームは、石井  
佐藤の力強いドリブルシュートで  
相手をかく乱したが、終了間ぎわ  
にデフエンスの甘さをつかれ逆転  
を許してしまった。

後半、馬小の立ち  
直りを期待したが、  
逆転に気をよくした  
相手がロングパスで  
ゴール下の早い集散  
をくり返して着々と得  
点を重ねた。



馬小と沼館小の熱戦風景

杉沢学区高等学校生徒をもつ  
親の会結成される

昨年十二月二十七日、杉沢生活改善セン  
タをI会場に結成の会を開き、会の主旨や  
高校生の生活などにつき、阿部社教課長と  
五高の木村先生などの説明があり、これ  
を了承し、会の組織に入り、会長等が次の  
ように決定した。

- 会長 小玉 勇悦(恋 地)  
副会長 石川重兵衛(杉 沢)  
幹事 佐々木ミチユ(坊井 地)  
石川 ミユ(杉 沢)  
佐々木ゆき(恋 地)

一月九日に富津内の親の会と杉沢の親の  
会の合同懇親会を実施した。これで五城目  
町高校生の会がいよいよ発展することにな  
った。

十分でない状況下を  
県内の強豪を相手に  
ここまで戦ってきた  
その気力はすばらし  
いものといえる。来  
年の活躍を大いに期  
待したい。

五連青室内球技大会  
馬川(スト)に栄冠  
富津内(バケ)に栄冠

一月八日午前  
十時から、広域  
体育館において  
五城目町連合青  
年会室内球技大  
会が行われた。

- ▽男子一回戦  
馬小32ー23 築山小  
(秋田市)  
▽同二回戦  
馬小40ー23 戸島小  
(河辺郡)

- ▽準決勝  
沼館15ー12 14 馬小  
(平鹿郡)

この大会をみて感じたことは、  
優勝チームと他チームとの力に格  
段の差があり、興味をそがれたこ  
とである。その中において、馬  
川、富津内両青年会は練習のあと  
もみられ、試合にのぞむ真しな態  
度に好感が持たれた。

親子で体力づくり  
一月二十三日～二十七日まで  
町の教育委員会では、保育園児  
幼稚園児とその親を対象に、一月  
二十三日から二十  
七日まで、親子体  
力づくりのつどい  
を行うこととして  
いる。



(昨年の親子体力づくりから)

園児のおとうさん、おかあさん  
この機会に是非参加してみてください  
さい。

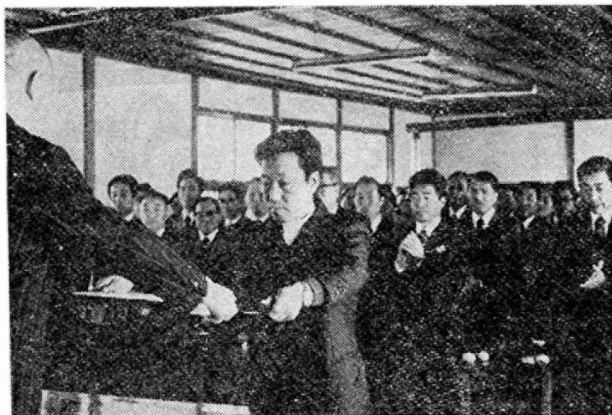
- ①当日は運動のできる服装でおい  
でください。特にズックは忘れ  
ずに用意ください。  
②お昼のべんとうは各自ご用意く  
ださい。  
③おかあさんが参加できない場合  
はおとうさんでもけっこうです  
④料理実習がありますのでエプロ  
ンをご持参ください。  
⑤会費三〇〇円(バス代二〇〇円  
料理実習材料代一〇〇円)

しての活やくも期待されている。  
このたびの大会が親睦を深める  
レクリエーションだとしても、試  
合には青年として、スポーツマン  
としての厳しさと、燃えるファイ  
トを要求されるのが常である。  
素質ある青年が多いだけに、今  
後の奮起を望みたいところである  
成績は次のとおり。

- ・準決勝  
富津内 26ー14 青年会OB  
馬川 38ー14 内 川  
三位 内 川  
・バレーボール  
・決勝  
富津内 2ー0 内 川  
・準決勝  
富津内 2ー0 五城目  
内 川 2ー1 O B  
三位 五城目

- ②場所 広域体育館(森山号)  
③時間 午前九時三十分～  
午後三時三十分  
④対象 五城目町内保育園児  
幼稚園児とその親  
⑤日程及び内容  
9時30～10時 受付 広域体育館  
10～10時30 開会のつどい  
10時30～12 実技指導  
(親子体操、ゲーム)





### 不況の時こそ力の結集を

～ご用始めで町長の訓辞～

1月4日午前10時から、役場第1会議室に職員一同勢ぞろいして恒例のご用始めの式を行った。冒頭加賀谷町長から新年にのぞむあいさつがあった。それによると「不況な時こそ役場職員が一丸となって、その対処に向ってほしいそれが町民に対する務めである。なお国で示している15カ月予算をよく研究して、今日から53年度の始まりだと思っ

て頑張してほしい。」とスタートに当り職員に要望された。

猿田(写真)さん表彰される

なおその席上、管財課車両係の猿田金一郎さんが表彰を受けた。これは、昭和47年以来恋地国設スキー場整備を担当、卓越した技術を駆使して、23歳におよぶ立派なゲレンデ造りに貢献した努力が高く評価されたもの。1月10日シェリップリフトも完成し、いよいよ本格的なスキー場としてスタートすることになった。

| 指導員 | 受検料    | 公認料   |
|-----|--------|-------|
| 指導員 | 10,000 | 5,000 |
| 指導員 | 5,000  | 5,000 |
| 指導員 | 1,500  | 1,500 |
| 指導員 | 1,000  | 1,000 |
| 指導員 | 800    | 800   |
| 指導員 | 600    | 600   |
| 指導員 | 600    | 500   |

※印は秋田県制定

| 指導員 | 準指導員 |
|-----|------|
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |
| 指導員 | 準指導員 |

スキークラブに入会してなければバジテストを受けることはできません。  
入会費 2,000円

### スキーバジテスト

| 日時              | 会場          | 申込                                              |
|-----------------|-------------|-------------------------------------------------|
| 昭和五十三年一月二十九日(日) | 五城目恋地国設スキー場 | 住所、氏名、年令、既得級、希望級を記入の上五城目町スキークラブ事務局(電話二二〇〇)までお申込 |
| 午前九時三十分～講習      |             |                                                 |
| 午後一時～テスト(一級～五級) |             |                                                 |

事務局長(電話二二〇〇)までお申込

おもしろい「寄附金決算」書がみつかった。大正十五年(一九二六)三月に五城目小学校の時の校長三浦忠太郎の名で出されたピアノ購入に関する報告書である。紙の大きさは新聞の一頁大程であるが、形はほとんど正方形、紙質は薄手の奉書紙といったところで、片面だけいっばいに印刷してある。はじめに校長のあいさつがあり、次に決算が収入ノ部と支出ノ部に分けてのせられていて、大部分は十段にして六百六十一名の寄附者名がならべられている。少なからず、この大きな一枚ものの印刷物は、寄附者全員に礼状をかいた報告書として、配られたものであろう。

わたしの手元に今あるのは、町内の某家から石川富司氏がみつけたきたもののコピーである。校長のあいさつによつて、旧五城目小にあった古色蒼然たる縦型ピアノは「撰政宮殿下行啓記念」のピアノだったことがわかる。そして、そのピアノは町民多数の寄付金によつて購入されたものだったこともわかる。

撰政宮殿下は、大正十四年(一九二五)十月東北管区師団陸軍大演習統監のために宮城県に行啓され、秋田県にも十月十五日から十八日まで行啓されている。十六日には能代市秋木工場と豊川油田(昭和町)を御視察され、五小の児

童も付近小学校児童とともに沿道で奉迎している。撰政宮というのは、当時の皇太子のこと、大正天皇御病氣のため撰政となつていた今上天皇である。

寄附金の総額は千七百六十八円余で、ピアノ購入費は千六百円で、残りの百六十八円はピアノのドイツ製であった。

実は、大正十三年五小は創立五十周年となり、記念事業として矢張運動場をつくったが、二百円でオルガンも買った。だから十四年にピアノ購入の声が出て公費によつてそなえるというところまではいかなかった。それを、撰政宮行啓をとらえて、十四年度内に記念事業として買入れてしまったのである。当時、ピアノのある学校は湖東部では五小だけであつた。

大正十五年六月二六日には、残金をつかってピアノ披露音楽会を開いている。

下山内小学校(富津内小)が五小についてピアノをそなえたのは昭和七年(一九三二)である。村長伊藤五兵衛の家運が傾いて、伊藤家所有のピアノを村で買入れたものであった。

当時では空前の不況の時代で、特に農家は一俵八円の米価が四円に暴落するといふ大不景気におそわれていた。大地主だった伊藤家の没落もそうした激浪に洗われた故でもあった。

下山内小のピアノ披露音楽会は同年四月二九日天長節の日に行われている。

### 恋地スキー場のリフトの竣工とスキー場開き

一月十日午後一時三十分から国設恋地スキー場でリフトの竣工式とスキー場開きが盛大に行われた。はじめにスキー場の用地協力者として小玉久次郎さんは二十名、薪炭共用林組合代表石川三五郎さん等に感謝状が贈られた。

つづいてあいさつに立った加賀谷町長は、「スキー場の用地関係者をはじめリフト工事に携わった皆さんに感謝したい。わが町は、海のないうちであり、体育館やスキー場を有効に使っていただき健康な体をつくってほしい」と述べ、また来賓代表の五城目管林署長から「リフトはなリフトを備えた素晴らしいスキー場となった。これを機会にスキーにも強い五城目町を実現することを

願いたい。そして冬場の体力づくりで健康な町づくりを励んでもらいたい」と、激励の言葉がありさかんな拍手を浴びた。

最後に町長の手でテープカットされ、町スキークラブのメンバーによる初滑りが行われ、午後二時三十分は無事終了した。冬場の名所として恋地スキー場も脚光を浴びるものと予想され、各スキー場に比較しても見劣りしない、冬のスポーツの殿堂地にふさわしいところになった。利用客の皆さんを心からお待ちしている。ちなみに恋地スキー場のリフトの運賃はつぎのとおりである。

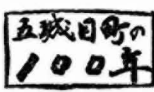
種別 大人 小人  
一回券 八〇円 六〇円  
七回券 五〇〇円  
十回券 五〇〇円  
一日券(大人・小人) 一五〇〇円



リフトの新設で、設備も充実してきた恋地スキー場

なお、リフトの運行時間は午前九時から午後四時までである。ご利用される皆さんはよく係員の指示にしたがい、無理な滑行などしないように十分ご注意ください。また、リフトの運行時間は午前九時から午後四時までである。

期待される  
佐々木(秋高) 両君の活躍  
青藤(秋工)



86

### 小学校のピアノ

小野 一二



